



# まごころドーナッツより

Vol.18

2024年1月発行

## ・クリスマス会（カタルーベの会）

12月8日に野方区民活動センターにて開かれた、カタルーベの会のクリスマス会にメンバーたちとお邪魔しました。カタルーベの会は、ひきこもりの状態にある方や生きづらさを抱える方、または家族の方々の居場所です。通常は毎月第2金曜日にスマイルなかので開催しています。カタルーベの会の方々が10月のまごころ祭に来てくださったり、カタルーベの会とまごころドーナッツの両方を利用する若者が最近出てきたり、少しずつつながりが深まってきて、今回ようやく全体として一緒に活動する機会となりました。



白熱したモルックのプレイ場面

当日は20人を超える人が集まり、スタート時からとても賑やかでした。簡単な自己紹介の後、まずはみなさんでお好み焼き作り。一緒に食事を作って食べると、自然と交流が生まれてお互いを知ることができますね。各グループのお好み焼きが完成する頃には、場が良い空気に包まれていました。

その後は様々なゲームをしました。一番盛り上がったのはモルック！ルールがシンプルで、チーム戦ならではの面白さもあって、初体験の人も楽しんでいましたね。全体を通じてカタルーベの会の代表中川さんの進行が素晴らしかったのも印象的でした。



左がカタルーベの会代表の中川さん

カタルーベの会の利用対象はまごころドーナッツよりも広く、年齢に制限がなかったり、当事者や家族の他に支援者や地域の方々も参加されていたり、参加されている方々は非常に多様です。同様にそこから生まれるものにも多様な良さがあると今回強く感じました。いろいろな人と出会いたいと日頃から考えているまごころドーナッツにとって、学びの多い一日となりました。

(スタッフ 田中亮太)

## ・【オープンプログラム】町歩き&おやつタイム

≪メンバーのルポ風連載 『北新宿の駄菓子屋』≫

12月16日(土) オープンプログラム「町歩き&おやつタイム」の記事をメンバーに依頼したところ、連載物のルポタージュのような仕上がりました。そこで、フリースペース通信では初の試みとなる『ルポ風連載』として3回に分け、記事をご紹介します。

(1) 北新宿の駄菓子屋  
～プロローグ～

令和5年(2023年の晩秋)の東京都新宿区に老舗の駄菓子屋が存在するらしい。事の始まりは中野坂上にあるビルの4階にあるフリースペースだった。そのフリースペースにはスタッフの田中とリツコとよしこがいた。またメンバー(筆者のsiro)と少人数がいた。田中は困った表情で言い出した

「次の町歩きどうしようか…。」だれでも参加できるオープンプログラムの事である。その言葉にリツコが反応して案を出した。「駄菓子屋はどうでしょうか？」理由は不明だがその案が田中やメンバー達の心をくすぐられ採用された。そして調べ始めたリツコは「近くに駄菓子屋があるらしい。」と言った。そう、東京都新宿区にある老舗駄菓子店だった。その駄菓子店の名前は横山菓子店。駄菓子界隈では有名な。メンバー達は色々言った。「駄菓子って懐かしいね。」「子供の頃食べたわー。」「着色料〜♪」駄菓子屋には行ったことが無い。筆者のsiroは駄菓子屋に行ったことが無く、駄菓子屋をやっている人がどんな人か知りたかった。

<つづく>



## ・【ボランティア】もちつき

1月23日(土) 塔ノ山町会の会館でお餅つきが行われ、まごころドーナツのメンバーがお手伝いをしました。


以下に参加したメンバーの感想を紹介いたします。

- おもちつきをしたのが久しぶりで楽しかったです。最後にみたらしが出てきて、それもおいしかったです。
- もちをきねでついたのは初めてでした。やってみると「力」だけではなく「コツ」がいることがわかりました。地域の人も優しく教えてくれて楽しい思い出になりました。
- きねを持つとき、バランスをとるのがむずかしかった。
- メインのもちつきを含めて、おもちのトッピングや設営準備など、有意義な一日になりました。



## ・学びの時間

12月のスケジュールに「学」というマークが登場したばかりですが、1月のスケジュールは、大幅にリニューアルされました。

新スケジュールでは、マーク表示になった「学びの時間」の使い方について、先月号に引き続き、利用しているメンバーのコメントを紹介いたします。

最近の学びの時間は読書をしています。主に英語多読をしています。英語の問題を解きたいところですが、使える語彙が圧倒的に少なく、語彙を増やすために多読をすることにしました。本は隣の中野東図書館で借りたのをチマチマと読んでいます。

また、多読の他に聖書も読んでいます。外国文学を通して元から聖書に興味があったので、旧・新約聖書を読むことに。

長いので飛ばし飛ばし読んでいます。知っている人名が出ると、読みやすいですね。「ダビデもソロモンも聖書に出てくるんだ」と思いました。今は読書しかしていませんが、落ち着いたら仕事や勉強にも使いたいです。もちろん学びの時間以外にも、学びや仕事でまごころドーナツを使っています。  
(メンバー nez)



## ・新スタッフ紹介



12月から新スタッフとして森山美里さんが入職されました！  
メンバーたちから森山さんについてコメントをもらったので掲載いたします。

- 話をしやすい。やさしい感じが良いと思います！
- どこでもやっていけそうな人です。
- アニメ好き/少しおちょこちょい/話しやすい
- やさしくて昔から知っているような気がする人
- 優しい/おだやか/話しやすい/お母さんぽい

森山さんに会いに、まごころドーナツへ来てみてくださいね。

### 中野区若者フリースペース まごころドーナツ

【所在地】

〒164-0011 東京都中野区中央 1-41-2  
中野区子ども・若者支援センター(愛称:みらいステップなかの) 4階  
東京メトロ丸ノ内線・都営地下鉄大江戸線「中野坂上」駅 A1 出口から徒歩2分  
03-5937-3664

【電話】

【開所時間】

火曜日から土曜日(祝日、年末年始を除く) 11:30~19:00  
※毎月2回、不定期で閉所日があります。

プログラムスケジュールや最新情報は、HPにてお知らせしていきます。→

